

令和 7 年度第 2 回勝浦市地域公共交通活性化協議会会議次第

日時：令和 7 年 8 月 2 5 日（月）午後 2 時から

場所：勝浦市役所 4 階 大会議室

1. 開 会

2. 報 告

（1）「ノッカルかつうら」実証運行状況及び今後のスケジュールについて

3. 議 題

（1）勝浦市地域公共交通計画の令和 6 年度評価等結果について

4. その他

5. 閉 会

令和7年度勝浦市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

	所属元役職名	氏 名	備考
1	勝浦市 副市長	加藤 正倫	
2	国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	福浪 新一	
3	千葉県総合企画部交通計画課 地域公共交通担当 課長	伊藤 昌央	【代理出席】 池田 智樹
4	勝浦警察署 地域交通課長	齋藤 渉	
5	夷隅土木事務所 所長	宮下 直也	【代理出席】 菊池 康之
6	千葉県バス協会 専務理事	成田 斉	欠席
7	千葉県タクシー協会 常任理事 外房支部長	大矢 昌明	欠席
8	東日本旅客鉄道(株) 勝浦駅長	長谷部 雄輝	欠席
9	小湊鉄道(株) バス部長	深山 宏樹	
10	日東交通(株) 鴨川営業所長	松井 大樹	
11	エミタタクシー南総(株) 取締役支配人	古川 実	【代理出席】 中陣 誠
12	小湊鉄道労働組合 書記長	清水 崇志	
13	勝浦市区長会連絡協議会 上野地区会長	関 正美	
14	勝浦市区長会連絡協議会 総野地区会長	渡邊 和夫	
15	勝浦市民生委員児童委員協議会 会長	内田 和夫	
16	勝浦市社会福祉協議会 監事	鈴木 康弘	
17	勝浦市 都市建設課長 (市道・道路管理担当)	栗原 幸雄	
18	勝浦市 福祉課長 (障害者福祉担当)	渡邊 弘則	
19	勝浦市 学校教育課長 (学校教育担当)	紫関 左恭	欠席
20	勝浦市 高齢者支援課長 (高齢者福祉・支援担当)	篠宮 寛敬	

令和7年度 第2回勝浦市地域公共交通活性化協議会 座席表

<p>【副会長】 エミタタクシー南総(株) 中陣 誠(代理出席)</p> <p>小湊鉄道(株) バス部長 深山 宏樹</p>	<p>【会長・議長】 勝浦市副市長 加藤 正倫</p>
<p>勝浦市 区長会連絡協議会 上野地区会長 関 正美</p>	<p>国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 福浪 新一</p>
<p>勝浦市 区長会連絡協議会 総野地区会長 渡邊 和夫</p>	<p>千葉県総合企画部 交通計画課 池田 智樹(代理出席)</p>
<p>勝浦市民生委員 児童委員協議会 会長 内田 和夫</p>	<p>勝浦警察署 地域交通課長 齋藤 渉</p>
<p>勝浦市社会福祉協議会 監事 鈴木 康弘</p>	<p>夷隅土木事務所 調整課長 菊池 康之(代理出席)</p>
<p>都市建設課長 栗原 幸雄</p>	<p>日東交通(株) 鴨川営業所長 松井 大樹</p>
<p>福祉課長 渡邊 弘則</p>	<p>小湊鉄道労働組合 書記長 清水 崇志</p>
<p>高齢者支援課長 篠宮 寛敬</p>	<p>【オブザーバー】 ランドブレイン(株) 小久保 博 土屋 大樹</p>
<p>【事務局】 企画課 政策推進係 忍足・植村</p>	<p>【事務局】 企画課長 水野 伸明</p>

マイカー乗り合い公共交通サービス 「ノッカルかつうら」

「ノッカルかつうら」とは？

**地域の助け合いの気持ちを形にした新しい公共交通サービスです
住民がドライバーとなり、自家用車で送迎を行います**

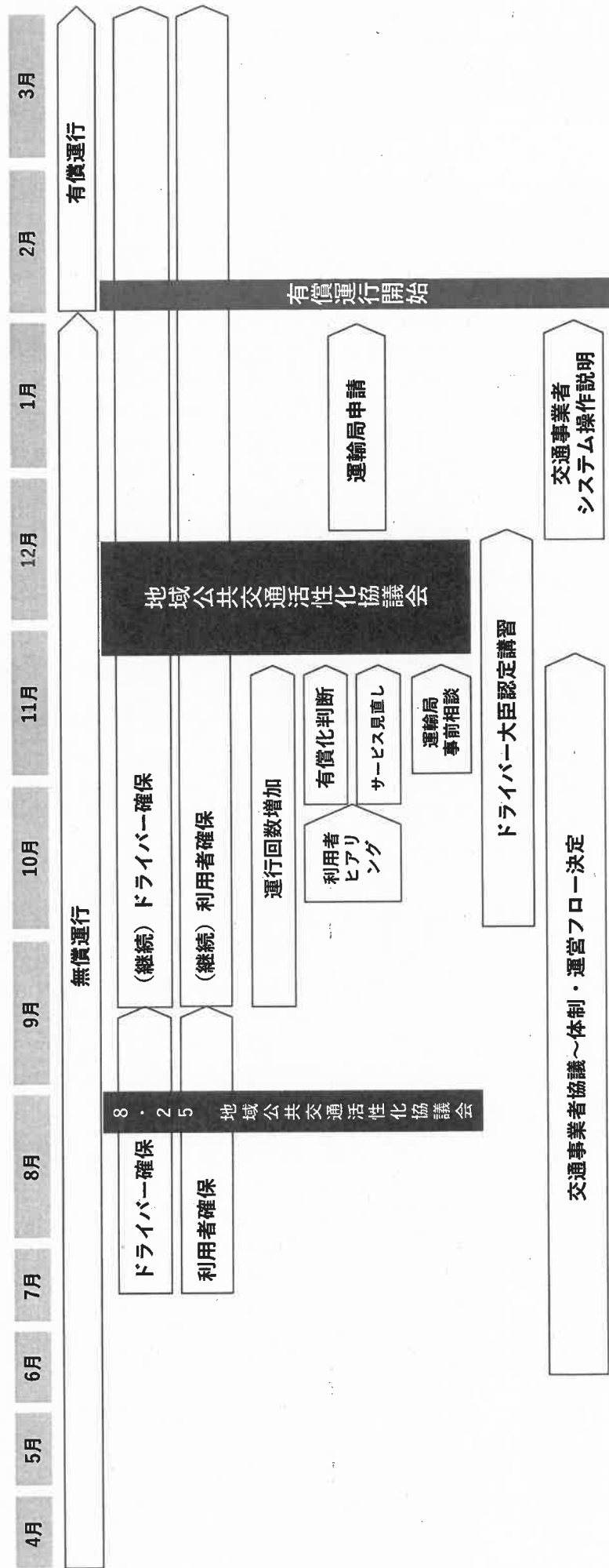
総野地区の一部地域と勝浦市街地を行き来したい方が、住民ドライバーの運転するマイカーに乗っかり目的地まで移動する、住民同士の助け合いによる新たな移動手段で完全予約型の乗合交通です。利用の際は、事前にLINEもしくはお電話での予約が必要です。

**【利用実績】 令和7年3月26日から8月22日まで
運行日：毎週水曜日・金曜日（3/26から実証運行開始）**

項 目	内 容
運行エリア	蟹田・松野・中倉・市野川・花里地域
利用料金	実証期間中は無料 ※無償運行（R8年1月末）
ドライバー登録者数	3名（松野・中倉・市野郷）
利用者登録者数	14名（うち免許返納者：3名）
LINE登録数	5名
運行利用実績	<div data-bbox="86 1294 667 1581">  </div> 3/26～8/22の水曜日・金曜日（44日間） 22日間運行（水曜日12日間・金曜日10日間） 【内訳】 45運行で74名が利用 3月（3/26②・3/28④） 4月（4/9②・4/11②・4/18②・4/30④） 5月（5/7②・5/14④） 6月（6/4⑥・6/11④・6/13④・6/18④・6/25④） 7月（7/9④・7/11②・7/18②・7/23④・7/25④） 8月（8/1②・8/6④・8/8④・8/15④）
事故・トラブル	0件
主な目的地	ベイシア勝浦店
主な運行利用時間帯	10時（総野地区⇒勝浦市街地） 12時（勝浦市街地⇒総野地区）
利用者の居住地	松野・花里
利用者の年齢層	71歳～90歳
予約なしによる運行休止日	11日（4/16、4/25、5/2、5/9、5/16、6/6、6/20、6/27、7/4、7/16、7/30）

■ 今後のスケジュール

- 有償運行化を進めるための判断材料となるドライバー及び利用者が不足している状況であるため、無償運行期間を1月末まで延長し、実証運行地区に対しドライバー募集のアプローチを強化
(7/31：市野川区、8/5：松野区に対し、現状報告及びドライバー再募集の依頼)
- ドライバー募集に併せ実証運行地区住民に対する説明会及び利用促進に向けた啓発チラシの配布検討
- 令和7年9月までの実証運行を踏まえ、アンケート調査・利用者ヒアリングを実施し、検討・課題の整理を行い、(株)博報堂とともにサービス設計・運行設計のプランニングを行う。
- 運賃及び予約・運行管理業務委託について交通事業者との協議を進める。
- 令和7年度中の本格運行（有償）に向けた各種準備（運輸局に提出する書類の整理）
- その他必要事項について、既に実績のあるノックサルサービスの知見・経験を活かし、(株)博報堂と連携しながら、「ノックサルかつうら」の本格運行に向け取り組んでいく。



基本方針	計画目標	目標を達成するための取組	進捗状況・分析	評価指標	目標値 (R8)	基準値 (R3)	R5年度	R6年度	判定基準	調査方法	評価・次年度に向けた課題や取組み	備考
2 観光需要を考慮した誰もが利用しやすい環境整備による公共交通の利便性向上を目指す	④観光施設との連携した移動支援及び利用促進	【9】観光施設等との連携サービスの導入	・JRが中心となり、車輿駅自治体（7市2町）と連携し、観光型MaaS「※まるごとわかしおMaaS」の展開を図った。※外房の魅力を体感するに最適な交通チケットや観光・グルメチケットの購入・利用、経路検索ができる便利なサイト。	観光施設等との連携による利用促進活動の導入件数	1件以上	-	-	1	○	-	令和6年度に引き続き、JRと連携し、まるごとわかしおMaaSを展開するとともに、市内観光施設と連携しながら、観光利用促進を図っていく。また、おでかけモビリティアプリについても関係機関と協議し、既存観光モータルコースとの連携を図りながら検討を進めていく。	
		【10】ICTを活用した効率性及び利便性の向上	・デジタル技術の活用による利便性の向上を図る。また、AIを活用した運行管理・配車サービス等の導入に向け協議を重ねてきたが、導入までには至らなかった。									
3 多様な主体との連携によるまちづくりと一体となった持続可能な公共交通を目指す	⑤地域全体で支える公共交通の構築	【11】分かりやすい運行情報の提供	・鉄道、路線バスのダイヤ改正に伴い、市のホームページを更新した。また、台風等による運転状況に応じた運行情報案内（鉄道・路線バス・タクシー・デマンドタクシー）も掲載し、周知に努めた。情報発信の強化として、利用者にわかりやすい公共交通の情報を提供できるよう総合交通マップの作成検討を図った。	デマンドタクシー運行収支率	10.50%	8.8%	9.9%	8.8%	↓	バス事業者の所有するデータ及び令和6年度一般会計決算から算出	デマンドタクシーの運行区域拡大や運行台数の増減に伴い、エネルギー価格高騰及び人件費高騰等による委託費の増に伴い、運行経費が昨年度と比べ増大し、市の財政負担額が増加している。引き続き市ホームページや市広報紙により利用促進に向けた周知を行い、収支率向上につなげていく。	運営収入：2,022,100円 運行経費：23,007,600円 ※運営収入÷運行経費＝運行収支率
		【12】乗客誘致を促す利用促進活動の展開	・地域資源としての公共交通の有用性の理解促進を図るため、いすゞ鉄道（JR・小湊鉄道、いすゞ鉄道）を利用したお出かけツアーを実施する予定であったが、いすゞ鉄道に開の良運しが立たないことが原因で中止することとした。									
		【13】運転手の確保の実施	・勝浦市の公共交通網の確保維持を図るとともに、就業機会の拡大と雇用の確保を図るため、交通事業者向けに公共交通通算従事者養成支援事業補助金（第二種免許取得支援）を創設し、運転手の確保に努めた。	公共交通への公的資金投入額	2,090万円	2,090万円	2,543万円	3,632万円	↓	令和6年度一般会計決算から算出	①バス路線運行維持補助金：10,340,810円 ②デマンドタクシー運行事業：20,985,500円 ③夜間タクシー運行確保事業：2,607,000円 ④高速バス運行維持確保事業：2,244,000円 ⑤自動車運転免許（第二種）取得支援補助金：135,000円	
		【14】新たな移動手段の検討	・公共交通不便地域の解消に向けた新たな公共交通として、自家用有償旅客運送制度に基づき、初期型公共交通（モビリティ・タクシー）の導入を総務地区の一部地域に実施した。								※デマンドタクシーについては、地域内フリーダイヤル系統確保維持費国庫補助金を活用	

【評価の考え方】

○ 達成
△ 目標値に近い
△ 目標値から遠ざかっている
- 評価不能・検討段階

令和7年度 勝浦市地域公共交通計画推進業務 進捗状況

(1) お出かけツアーについて

- ・ツアー実施に向け、JR 東日本（勝浦駅）、いすみ鉄道、小湊鐵道バスの3社と調整中。
- ・実施時期は、乗り方教室開催後（11月下旬～1月下旬）を予定。

(2) 乗り方教室の検討・実施

- ・事務局にて、市内小学校の校長に対し、乗り方教室の実施に向けた説明を実施。
- ・協力事業者の小湊鐵道バスと協議中。

■各小学校の状況

市内小学校	状況
上野小・興津小	回答あり（11/27（木）実施に向け、調整中）
勝浦小・豊浜小・総野小	9月中旬頃回答予定

(3) デマンドタクシー利用者アンケート調査まとめ

- ・事務局にて、デマンドタクシー利用者を対象にアンケート調査票を配布。
- ・入力・分析を行い、第3回勝浦市地域公共交通活性化協議会において、報告予定。

■アンケート調査の概要

実施期間	7/16（水）～8/21（木）
アンケート対象者	令和6年度及び令和7年度にデマンドタクシーを使用した方 配布部数：223部
回収部数／回収率	137部／回収率 61.4% ※8/21（木）時点